

とっとり しまね おかやま ひろしま やまぐち

# コープCSネット

中国・四国

便り

生活協同組合連合会コープ中国四国事業連合会報

とくしま かがわ えひめ こうち

## CO-OP 9生協の夢広がるネットワーク

# 下期開発商品続々登場!!

前回の会報で紹介したコープCSネット下期開発商品が続々と本紙に登場しています。今回は、しまね発としては初登場商品となる「五目炒飯 焼豚入り」を5ページで特集しています。



### コープCSネット 第1四半期評価会議開催!

9つの評価項目について報告、  
論議がされました。



### 「見て さわって 学び たしかめよう!」

コープCSネット非食事業部  
第1回重点商品学習交流会開催!



## CONTENTS

ページ

- ② ③ 第1四半期評価会議報告
- ④ コープCSネット非食事業部  
第1回重点商品学習交流会開催!
- ⑤ しまね発!「五目炒飯 焼豚入り」特集
- ⑥ コープCSネットの  
「食育キャンペーン」本格スタート!!
- ⑦ コープCSネット+各会員生協トピックス  
欧州生協視察レポート
- ⑧ 会議報告・私たちの生協です!

# コープCSネット

## 第1四半期評価会議報告

7月21日、おかやまコープオ  
ルガホールにて、コープCSネッ  
ト第1四半期評価会議を行  
いました。4月1回からコープC  
Sネット統一媒体企画がスタ  
ーとし、この間確認や準備を進  
めてきた事象の実績が明確に  
現れてきました。コープCSネッ  
トの連帯事業に対する評価と  
ともに、連帯事業のスタートに  
ともなう、会員生協の取り組  
みとその事業業績について意  
見交換をし、今後の各々課題  
を明確にすることを目的とし、  
中国四国地区会員生協から  
57名の参加を頂きました。

7月21日、おかやまコープオ  
ルガホールにて、コープCSネッ  
ト第1四半期評価会議を行  
いました。4月1回からコープC  
Sネット統一媒体企画がスタ  
ーとし、この間確認や準備を進  
めてきた事象の実績が明確に  
現れてきました。コープCSネッ  
トの連帯事業に対する評価と  
ともに、連帯事業のスタートに  
ともなう、会員生協の取り組  
みとその事業業績について意  
見交換をし、今後の各々課題  
を明確にすることを目的とし、  
中国四国地区会員生協から  
57名の参加を頂きました。

て、必要なことをはっきりさせ  
ていくという意味でしつかりと  
論議して頂きたい、と挨拶が  
ありました。その後、評価項  
目の論議に入り、それぞれの  
評価項目について報告がされ、  
コープCSネットと各会員生  
協各々から多くの意見や課題  
提起がありました。最後に各  
生協代表者から総評を頂き、  
コープCSネットの今後の課題  
が明確になってきました。各生  
協から事前に集めた資料は、  
当日分も合わせると6部にも  
なり、三橋理事長から、改めて  
目を通して活用して頂きたい、  
コープCSネットという事業連  
合をつくったことで連帯の質が  
問われている、何が必要なの  
か改めて考えていかなければな  
らない、という閉会の挨拶で締  
めくくられました。

### 評価項目

損益比較まとめ報告

月次・累計コープCSネット中分類まとめ&MD・仕入関係項目評価

利用人数の変化について

収支関連評価について

組合員の声・商品クレーム評価

仕組みの評価

仕入関連の評価



コープCSネットからは、常勤理事会構成メンバー及び事業戦略スタッフが参加しました。



中国四国地区会員生協から57名の参加があり、多くの意見を頂きました。

# 各生協 代表者から 頂いたお言葉

## 鳥取県生協 松軒専務理事

事業連帯ということで、運命共同体として  
会員生協の数値責任をしっかりと果たした  
い。また、会員生協とコープCSネットの責  
任を明確にする必要がある。

## 生協しまね 安井理事長

基本は、会員生協との日常的なコミュニケー  
ションが大事だと思っている。生協しまねと  
しては、供給高はアップしたが、GPRがアッ  
プしないとということで、今後対策が必要だと  
思っている。

## おかやまコープ 竹内専務理事

おかやまコープとしては大変厳しい状況だが  
先への期待もあるという意味で「まずまず」  
と評価している。経営を考える時の判断は  
計画ベースであり、コープCSネットはその姿  
勢で評価・判断を願いたい。今後の対策は、  
MD面はコープCSネットの責任として具体  
的にどういう手立てを打つか明確にして欲  
しい。また、年度を通してコープCSネットの  
責任分担を果たして欲しい。

## 生協ひろしま 小泉専務理事

組合員さんには貢献できたと思っているが、  
経営的側面からいうと、コスト面は貢献でき  
たが、G・P・GPRに課題があり、経営評価と  
しては悪い。今後に期待をしている。それぞ  
れが歴史的経過を持つ生協が一緒にやってい  
くというのは難しいことだとは思いますが、だか  
らこそ、お互いの意見を尊重しながら、お互  
いの目標や姿勢を持ってやっていけたらと思  
う。

## コープやまぐち 岡崎専務理事

コープやまぐちでは、2010年レジョンをス  
タートし、共同購入を再び成長路線に乗せ  
るために、この事業連帯での力を他人事では  
なく積極的位置づけで取り組んできた。今  
年度は、供給高で前年105%を見込んでい  
たが、それを超過する実績を確保できたこ  
とはコープCSネットに感謝している。Key  
テーマである「組合員満足の実現」の中で商  
品力の強化が重要。そして、全体的にもう少  
し総合的に課題を整理し、会議のあり方や  
コミュニケーションをする必要があると思っ  
つ。

## コープCSネット 森専務理事

コープCSネットのスタートとして、組合員  
のくらしには貢献できたが、各会員生協の  
経営には貢献することができなかった。特に  
事業総剰余に大きな課題を残した。数字は  
数字だが、その向こうにある組合員のく  
らしや、OMSの構築などに力点を置いた経営  
をしていきたいと思っている。そして、仕事を  
する大前提として、コミュニケーションを大  
事にしていきたいと思っている。

## 第1四半期 無店舗事業 ちゅうごく5生協損益比較表

単位:百万円

	鳥取県生協				生協しまね				おかやまコープ			
	実績	予算	予算比	前年比	実績	予算	予算比	前年比	実績	予算	予算比	前年比
供給高	1,565	1,637	95.6%	99.5%	2,071	2,078	99.7%	105.2%	7,006	7,165	97.8%	97.9%
供給剰余	363	399	90.9%	95.3%	492	511	96.2%	104.7%	1,671	1,810	92.4%	94.8%
GRP	23.2%	24.4%	95.1%	95.8%	23.7%	24.6%	96.5%	99.5%	23.9%	25.3%	94.5%	96.8%
事業総剰余金	406	432	93.8%	97.5%	538	558	96.5%	105.1%	1,862	2,003	93.0%	92.9%
経常剰余金	-25	-8	309.3%	-1026.9%	-39	-41	94.9%	320.4%	-11	62	-17.7%	-7.1%

	生協ひろしま				コープやまぐち				5生協計			
	実績	予算	予算比	前年比	実績	予算	予算比	前年比	実績	予算	予算比	前年比
供給高	8,364	8,172	102.4%	102.7%	3,202	3,148	101.7%	106.1%	22,208	22,200	100.0%	101.6%
供給剰余	1,998	2,018	99.0%	102.3%	769	790	97.3%	103.4%	5,293	5,528	95.7%	99.7%
GRP	23.9%	24.7%	96.7%	99.6%	24.0%	25.1%	95.7%	97.5%	23.8%	24.9%	95.7%	98.1%
事業総剰余金	2,264	2,280	99.3%	100%	839	877	95.8%	102.8%	5,909	6,149	96.1%	98.3%
経常剰余金	122	116	105.2%	389.8%	91	128	70.7%	82.7%	138	258	53.5%	48.1%

今回の評価会議の取り組みを今後に生かすために、会議中に出された貴重なご意見や課題提起を今後の事業連合の中期計画や普段の運営の仕方に生かしていくことが大切です。

コープCSネット理事会では、中計の策定のために事業改革小委員会を9月からスタートさせ、会員生協や、日生協と連携しながら答申を行う予定です。

また、2006年度直近の改善課題や、会員生協と事業連合の分担を明確にし、組合員の皆さんのくらしや、会員生協の経営に対する貢献をよりすすめてまいります。



# コープCSSネット非食事業部 第1回重点商品学習交流会開催！



中国四国地区の現場職員113名が集まりました。開会の挨拶をする三橋理事長。

8月4日、おかやまコープオールカントリーにて、第1回目となる、「非食事業部 重点商品学習交流会」が開催されました。当日は、中国四国地区9生協から113名の参加があり、地下1階のホールが埋め尽くされました。まず始めに、三橋理事長から挨拶があり、続いて長房部長から「第1四半期の状況報告、年間供給促進活動の方針」について説明がありました。非食事業部は、統一スタート時から非常に苦戦をしてい

現在、組合員に支持されるように、不足部分のたて直しを図っていることなどが報告され、下期の供給活動として、「現場が楽しく取り組みやすいような仕掛けを作っていきたい」と現場担当者へ投げかけがされました。

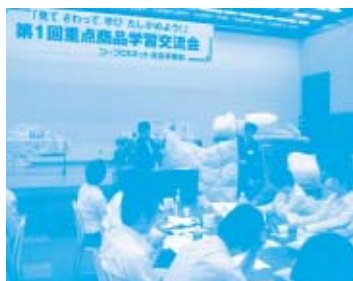
重点商品学習として「コアノンロル」洗剤キャンペーンの担当メーカー様から、実験もまじえての説明を受けました。

昼食後は、設置された6つの展示ブースを各グループで回って説明を受ける形式。オレンジングパー、セフミックヒーター・空気清浄機、CO重曹、消火器、エルベナデイ&ベーストナー、PMJハフラシの詳しい説明を受けました。

続いて、6つのグループで分科会が開かれ、「コアノン、洗剤、羽毛ふとん」についてそれぞれのグループで話し合いが行われました。その中には、組合員さんにお勧めする上でのシ



新商品、ピンクでかわいいカラーコアノン。向上したソフト性を触って確かめる担当者。しっかり良さを確かめています！



羽毛布団学習会。パイヤーとメーカー担当者から熱の入った説明がありました。



グループごとに6つのブースを回り、メーカーさんから説明を受けました。



6グループに分かれて分科会を実施。具体的に実践できる内容を話し合いました。

ルや、センターでの雰囲気づくりなど、それぞれが悩みを出し合い、解決策を話し合いました。担当者のモチベーションを上げることが一番大切で、責任数値を追うだけではなく、商品の良さを納得して、組合員さんへ伝えられるような意思の落とし込みが必要、などといったまとめが発表されました。

最後に、青山部長から、「今日の学習会は、下半期供給の決起式と位置づけている。非食事業部の力だけではどうしても不十分で、現場から声を頂くことで可能性を広げたい。積極的に声を上げてもらって、お互いにキャッチボールしながら進めていきたい」と力強い挨拶で締めくくられました。

しまね発

# 「五目炒飯」 焼豚入り

11月1回  
新登場!



11月1回、しまね発としては、新登場となる「五目炒飯焼豚入り」が発売されます。コープCSネットはもちろん、生協しまねでは、工場見学や職員、組合員さん対象の試食学習会を開催するなど、力の入った普及活動が進められています。コープCSネット商品事業本部 真木常務理事、商品開発に携わった、商品活動推進課 井上課長が商品に対する想いを語りました。

「地域に根ざした商品開発を  
目指して生まれた商品です。」

「地域に根ざした「地産地消」の商品開発をすすめます」という、コープCSネットのコンセプトに基づいて誕生した商品です。島根県の農業生産物ではやはり米が一番安定した生産量となっています。生協しまねの組合員さんにより身近に感じてもらえるように、開発商品の第1号は新品種でおいしさがある「きぬむすめ」を使用した炒飯に決定しました。いくら「地産地消」の商品と言っても商品力がなければ組合員さんの支持を得る商品に成長しません。つまり、おいしくないと意味がない。島根産「きぬむすめ」の特長は食味で、「コシヒカリに

負けない美味しさにプラス炊飯後長時間大丈夫といった加工適性の点も優れたお米です。きつと組合員さんの支持を得られると信じています。また、「きぬむすめ」をいち早く商品化できたことは、今年から本格的な生産拡大に取り組む生産者の皆様にとっても大きな励みになります。



真木常務理事

「生協しまねが主体的に関わった  
事業連帯ならではの商品です。」

今回の開発で難しかったのは、いかに高い原料を使ってリーズナブルな価格に仕上げられるかでした。単協だと実現できなかったことが、統一することで実現できますね。今回の商品開発には、1年間にわたって、生協しまねさんに原料選定から仕様決定まで主体的に携わって頂きました。今後、本当に組合員さんに支持される商品を、ひとつずつまた振り返る

てというキャッチボールをしっかりとしながら商品開発していきたいと思っています。



井上課長

## 待ちました! しまね発第一号商品! 組合員さんの試食評価も上々 です。



生協しまね  
商品調達課課長  
**青木さん**  
おすすめ!!

工場点検中をしている青木課長。炒飯を製造しているのは、栃木県にある全農食品関東工場です。

試食の声は、「冷めてもおいしかった。パラパラ感が良かった」「焼豚の味がして美味しかった」「たけのこが入っていて歯ごたえがよかった。参考になりました」など、好評価を頂きました。

また、島根においては、地域、生産者と関わりが深まり、信頼関係が強まることで、地域に根ざした取り組みや活動への生協しまねの応援を具体的に感じていただけたと思います。

11月1回の取り扱いにあたっては、中国5生協の中で利用率一番を目指して、全体学習会にとどまらず、全職員試食、組合員活動での紹介、支所ごとでの実践計画作成などに取り組んでいます。

「自信が持てる商品ができました!」・・・しかし、商品の良さだけでなく組合員が自分の暮らしの中で「どう利用できるか」が見えてくるのが大事と考えています。「昼食に」「冷めてもおいしいから弁当にいいかも」など既にアンケートにもヒントがありました。同時に半数の方が「冷凍焼豚炒飯」を食べたことがないと言う結果も見逃していません。

中国四国の組合員のみなさんにも、是非、一度食べていただきたい。焼豚の食欲をそそる香りや風味、上品で濃くない味、筍の歯ごたえ、とりあえず一回でもこのおいしさに触れていただければ、お気に入りの一つになることは間違いありません。

今回の炒飯は、「しまね発」のコープCSネット開発商品の第1号として、組合員さんから「より親しみがわく」「私のお気に入り」となって、未長く利用される商品になることを目指しました。地元しまねを大切に、新しい島根県産米「きぬむすめ」、県内の豚肉(焼豚)を使用し、野菜は国産と素材にこだわりがあります。

コープCSネットになって、少し島根が遠く感じられるようになった組合員さんもいらっしゃるかもしれません。島根らしい商品の開発を行うことで、もっと地元の暮らしに密着した生協しまねを感じてもらえたらと思います。さらに、この商品の成功により、単協では実現できなかったコープCSネットのスケールメリットを生かした商品の開発や利用しやすい価格帯の実現を組合員さんに感じていただけるのではないのでしょうか。



# コープCSネットの「食育キャンペーン」本格スタート!!



前回の会報で予告した、「コープCSネット食育キャンペーン たべるといせつ」が10月3日から本格的に始まります。日生協の06年度、重点共同企画「たべるといせつ」と連動し、「事業を通じて発信する取り組み」として、「重点共通テーマ」企画として取り組みます。

## 食育の具体的な取り組み

2ページ見開きの情報ページで、『食事バランスガイドの活用』『食文化』『商品のこだわり』『地産地消の取り組み』『産直商品の展開』などテーマを都度設定し、毎月1回展開をして、組合員さんに食のバランスの大切さ、食の楽しみ、食の成り立ちなど商品を通じて「食」について考えてもらえる情報の発信をしていきます。

また料理ページでは、子どもと一緒に料理をしてみたい、作る楽しさ・食材の特徴を知ってもらおう親子でクッキングを毎月1回展開します。その中で伝統的な食文化の発信も行います。



主に農産ページを中心に、食べものをつくる現場・食の向こうが見える等の情報を中ページにて随時展開します。その中で、食べものを育む自然の力を知ること、食べものを通じて人や地域とつながること、食文化を知り、伝えることなどを目指します。また、組合員参加の視点で、組合員交流、工場点検などのレポートを中ページ等で随時展開します。

### 食育キャンペーン テーマ展開(本紙)

企画回	テーマ	親子でクッキングメニュー
8月4回	食事バランスガイド使用	
8月5回		ごはんを炊こう、お味噌汁を作ろう
9月3回	からだを思いやり、作るのを楽しみながら素敵に食べよう!!	まぐろのごま和えちらし、豆腐のヨーグルトケーキ
10月2回		チーズコーンバーグ、ひじきサラダ
10月3回	一緒に食べるとおいしいね	
11月2回		フライパンでつくるピザ・ミルクレープ
11月3回	主食をしっかり食べよう	
12月3回	親子でクッキング手作りパーティー	



本紙の取り組み

味彩では、食べものの素材やこだわりポイント、地方の伝統食品の文化や生産現場などを企画の中で伝えます。ふぁみ～ゆでは、0歳から高齢者まで「家族」のことを考え、思いながら食生活に活かせる提案を継続します。基本コンセプトは「人にやさしい、食と快適用品の生活提案」「ヒューマンケア」で、そのテーマを今後も継続していきます。

普段の食生活がより健康的にゆとりある生活につながる提案をおこないます。

素材からメニューへ作り上げる楽しさや暮らしを演出する楽しさを発信します。

表紙では「たべるといせつ」をより健康的にゆとりある生活につながるようなテーマで提案します。

食べものを取り巻く文化・由来・情報、素材本来の味やこだわり、おいしく食べる、食べものと体の関係などを発信し、各情報は日生協や外部団体との連動も図ります。

### ふぁみ～ゆ表紙 テーマ展開

企画回	テーマ
8月4回	暑さでつかれたあなたに「茶色のお茶」
9月1回	大切にしたい食の基本「噛むということ しっかり噛む・ゆっくり噛む」
9月3回	麦・雑穀を食べる「おいしく簡単に」
10月1回	減塩生活「減塩にこころがけて食生活を見直す」
10月3回	ごはんがおいしい季節だから「やっぱりごはんがすすき」
11月1回	おいしさ実感「野菜の味ってどんな味」(元気なベジ蒸し)
11月3回	乾物はおいしい「だして味わう、そのまま味わう」(仮称)
11月5回	ふぁみ～ゆのクリスマス(仮称)
12月2回	ふぁみ～ゆのお正月(仮称)



味彩・ふぁみ～ゆの取り組み

# コープCSネット+各会員生協トピックス



## 「第2回非食事業組合員交流会」開催!!

取り組んでいることなどが報告されました。続いて、8月の紙面をもとに企画や紙面づくり及び商品全般に関して意

見交流を行いました。その中で、「雑貨通信の売場は、紙・洗剤などまとまってい



9月22日(金)、おかやまコープオルガホールにて、「第2回非食事業組合員交流会」が開催されました。今回で2回目となる交流会は、まず最初に事務局から、8月度の供給概況と各課別の8月度実績報告を行いました。9月度からキャロットを32ページから36ページにするなど、部売場媒体(配置)を変更し改善に

取組んでいることなどが報告されました。続いて、8月の紙面をもとに企画や紙面づくり及び商品全般に関して意



## 「たべる\*たいせつ」活動に取り組みました!

とで、商品が届くまでを知ること。そしてこの一連の活動に家族のチームで参加することで6つのたいせつについて駆け足でしたが取り



夏休み期間を利用し、7つの「たべる\*たいせつ」キッズチームが活動しました。サンプルを配布し、各チームで商品を調べ、実際に食べてみることに。工場見学で、製造工程をみたり、働いている人の話を聞き、生産現場を知ること。各チームで調べた商品を使ってメニューを考え、商品センターを見学し、班の荷受けを経験すること。商品が届くまでを知ること。そしてこの一連の活動に家族のチームで参加することで6つのたいせつについて駆け足でしたが取り

組むことができました。あるチームのまよめの中にこんな言葉をみつけました。「楽しさは、みんなで食べるこちそうだ」この言葉にも表れているようにすべてのチームで「た

べる\*たいせつ」について、理解を深めることができましたよつです。参加者に大変好評だった来年はさらにチームやメーカーを増やし、取り組みたいと考えています。

## 欧州生協視察レポート



事業支援本部 金井常務理事

今回の視察の目的は、日生協と全国の生協が討議しながら策定を目指している「新コープ商品政策」を深めるために、欧州各国生協の商品作りと店舗での展開を実際に見聞することでした。欧州も広いので、1週間間隔でイタリア・スイスコースと北欧(デンマーク・イギリスコース)の2組に別れ、私は7/23~7/29の北欧・イギリスコースに参加しました。北欧3国(デンマーク・スウェー



・デンマーク生協の郊外立地ハイパーマーケット ・売場約10,000㎡、年商約70億円

ーデン・ノルウェー)の生協連は、2002年にコープノルデンという株式会社を共同で設立し、各国で展開する店舗(SM、HM、ディスカウント)への商品供給と開発を国際連帯で行っています。北欧3国はそれぞれ30%近い小売シェアをもち、大きな社会的な地位を確保していますが、グローバルなハイパーやディスカウントチェーンとの競争に直面しており、国際連帯による商品開発と調達による自店強化をはかっています。

デンマーク生協で見ると、その売り上げの15%がコープノルデンによるPL(プライベートラベル商品)で占めており、3国の国際共同仕入で約10%程度の価格引下げを実現したと説明を受けました。イギリスの生協はこの15年間に国内の小売シェアを半分に落とし、その存続を問われる局面に立っています。この局面を打開するために、国内の主要な生協と連合会が結束して、「ブランド戦略の再構築」に着手しています。

「CO-OP」という略称から、改めて「The CO-OPERATIVE(協同)」というブランドの下に、これまで各生協ごとに、かつ事業(小売ストア、薬局、旅行、銀行、葬祭の主力5事業)ごとにばらばらのイメージで運営されていたのを、全国で同一の目的(協同する)で設立され、運営されていることを消費者に強くアピールしています。イギリスの生協では、古い町(村?)の中心に50坪程度のコンビニ店として存在している店を見ると、その歴史を感じます。

最後に、デンマーク・イギリスという欧州の町に立って感じたのは、100年前の建物の隣に築10年の建物があっても、全く違和感なく景観を形作っていることのすばらしさでした。



・イギリスCG(The Co-operative Group)の共通ブランドによる店頭表示  
・文字は全く同一で、事業によって色分けされている



**2006年度 第2回 中国地区会員代表者会議 報告**  
 7月21日(金) 10:30~12:30 おかやまコープオルガホール(岡山市)

<報告・専決事項> 1.7/14 無店舗事業運営会議報告  
 ① 事業報告 ② 商品活動関連 ③ ギフト責任者会議 ④ 品質保証関連

2. 組員要望対応新システム開発について  
 3. CS業務改革小委員会メンバーについて 4. 各種協議会報告

<協議確認事項>  
 1. 新規カタログ展開の実験について 2. 商品取扱基準の運用変更について  
 3. コープCSネットでのインターネット受注システムの構築について(第1次)  
 4. 2007年度配送スケジュール検討のすすめ方について

<業務報告事項>  
 第1四半期実績その他については実績評価会議での意見交換とする。

**2006年度 第3回 中国地区会員代表者会議 報告**  
 8月18日(金) 11:00~14:00 コープCSネット広島光町会議室(広島市)

<報告・専決事項> 1.8/11 第5回無店舗事業運営会議報告  
 ① 7月度事業報告関係(品質保証関連含む)  
 ② 単協PBのリニューアル・廃番にともなう手順・手続きについて  
 ③ コープCSネット農産産直の開発の流れについて  
 ④ 06年お歳暮カタログギフトのMDと業務運用フローについて

2. ISO9001認証取得スケジュールの変更について  
 3. マイコプラリーのまとめと今後の取り組み方向(中間報告)について 4. 各種協議会報告

<協議確認事項> 1.7/21第1四半期評価会議のまとめと今後の対応について  
 2. 06年下期の取り組みと年末商戦に向けて(自主目標予算含む)  
 3. 商品取扱基準の運用変更の提案に対する意見集約(中間対応)  
 4. インターネット受注システムの提案に対する意見集約(中間対応)  
 5. 2007年度配送スケジュール検討のすすめ方について(中間報告)  
 6. コープCSネット虹の会06年度事業計画の具体化について

<業務報告事項>(商品事業本部) ① 統一企画8月進捗状況  
 ② 日生協共同仕入事業の7月度進捗状況 ③ 7月度開発商品実績

(総合企画室) ① 店舗事業会議・店舗商品部長会議報告 ② 組員要望対応7月まとめ  
 (事業支援本部) ① コープCSネット7月度決算

**2006年度 第3回 理事会 報告**  
 9月22日(金) 11:00~14:00 日生協中四国地連会議室(岡山市)

<報告・専決事項> 1.9/15 第6回無店舗事業運営会議報告  
 ① 8月実績まとめ(品質保証部含む) ② 商品開発関連報告  
 ③ 06年中元ギフトのまとめ ④ 商品事故の際の「補填」について

2. 事業支援本部・総合企画室関連  
 ① 第1回事業改革小委員会開催報告 ② 諸規程類の設定について  
 ③ 生協労連中四国地連への対応について ④ 資金運用計画と借入金の実績及び見直しについて ⑤ 中国地区会員代表者会議(第2回、3回)報告(議事録)  
 ⑥ 各種協議会報告(議事録)

<議決(確認)事項>  
 ① 理事会規則の改定及び経営情報開示規則の設定に関する件  
 ② 下期の業務機構変更と管理職任用に関する件  
 ③ 非食事業統合化システムの開発に関する件  
 ④ 下期分担当の見直し(低減)に関する件 ⑤ 顧問税理士の選任に関する件

<協議確認事項> 1. 下期事業計画達成に向けた対策について  
 ① 06年度下期の組み立てと年末商戦にむけて ② 下期修正(目標)予算について  
 2. 商品取扱基準(MD)の変更について  
 3. 11/22第2回組員理事懇談会の開催について  
 4. 06年度末CS事業推移とリポートの見込みについて  
 5. 07年度配送スケジュールの調整について(中間報告)  
 6. 07年度事業計画立案スケジュールについて

<業務報告事項>(商品事業本部) ① 9月1・2回実績報告 ② 共同仕入れ進捗報告(8/21現在)  
 (事業支援本部) ① コープCSネット8月決算 ② 各部8月業務報告  
 (総合企画) ① 組合要望8月まとめ ② 業務報告

**2006年度 第4回 中国地区会員代表者会議 報告**  
 9月22日(金) 14:15~15:30 日生協中四国地連会議室(岡山市)

<報告・専決事項>  
 1. 出向者の契約延期、異動などにもなう協議ルールについて  
 2. 仕入システムと仕入不突合について 3. 「冬のマイコプラリー」について

<協議確認事項> 1. ネット受注システムの開発について



# 私たちの生協です!

「このコーナーでは、中国四国9生協の広報担当の方に順番に登壇していただき、それぞれの生協のニュースや自慢、単協独自の商品や名物など、個性豊かに紹介してもらいます! 第7回目は、コープかがわさんにご登壇いただきます!」

## あん餅雑煮、いっぺん、食べてみまい!!

「コープかがわ」は今年で創立40周年。組員の方々へ40年の感謝の気持ちを込めて、職員一同、様々な企画・イベントに奮闘中です。9月11日(月)には『みんな地球に生きる人』と題し、講師にアグネス・チャン氏を迎えた記念講演会が盛大に開催されました。

「コープかがわ」のお店のことを少し紹介します。やはり**地産地消**に重点をおいています。農林水産大臣賞受賞の**讃岐もち豚**は柔らかくて美味しいと評判。青果は**地産地消コーナー**を設け、地元で収穫されるとれたて野菜を市場直送でならべています。漁港近くのお店に行く**地魚コーナー**がすごい。旬の魚貝がザル盛りで鮮度と価格を競います。香川は転勤族の方々が多く、「これ、どうやって食べるの?」などとよく質問されるようで、こうなると職員も大はりきりで地元ならではの調理法をご紹介します。

10月下旬には「恒例!コープの秋まつり」。店舗ごとに運営委員の方々と共同で企画し、コープ商品試食会、料理教室、バザー、ゲームコーナー etc. 秋空のもと、美味しく楽しく緑日気分です。機会があったら**まぁ、いっぺん、来てみまい**。ところで香川といえればやっぱりはずせないのが、う・ど・ん。「こむぎちゃん」でおなじみの「コープかがわ」の冷凍さめきうどんは、うどんにうるさい地元で好評の自信作です。ぜひ、試食してみてください。



これが、郷土の誇るあん入り餅の雑煮。輪切りにした金時人参、里芋、大根を味噌汁仕立てにし、餅を入れる。そう、普通の雑煮です、食べるまでは、百聞は一食に如かず、やみつきになること、請け合いです。



次回はコープえひめさん。香川でも鯛はおごっつお。珍しい鯛料理があるんやったら教えてくれん?



組員さん考案のパッケージ コープ冷凍 うどん



新しいキャラクター『こむぎちゃん』



「みんな地球に生きる人」講演会 アグネス・チャン氏



みんなで盛り上がり。恒例!コープの秋まつり

### お詫び

会報第6号4ページに掲載している中国四国農政局消費安全部長 南部秀満様の写真が誤っておりまして、訂正してお詫び致します。



南部 秀満様

10月3日、コープCSネットは設立1周年を迎え、この会報誌も発行から1年が経ったこととなります。未熟者の私は、多くの方に読んで頂く文章を書くことの難しさを改めて感じている今日この頃です。さて今回は、第1四半期評価会議報告として、数値報告も含めて掲載させて頂きました。実は、数字は大の苦手分野なのですが、生協の経営状況を見ていく上でも「数字」は切っても切り離すことができません。配達をしていた頃は、1日の供給高が 十万とか、注文書の回収枚数が 枚とか、単純な数字しか見ておらず、こんなに大きい数字を見ることにまだまだ慣れません。文系分野も理系分野も日々勉強、日々精進です。設立1周年のコープCSネットと共に、私自身も一歩一歩成長していきたいと思っています。 <編集責任者> コープCSネット管理部総務担当 岡崎 かおり

